

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年7月21日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから7月21日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

まずは1番の原子力規制委員会について。

(1) 第17回原子力規制委員会。議題は3つございます。

議題1、令和2年度行政事業レビューの取組に関する外部有識者による講評。こちらは令和2年度行政事業レビューの対象事業につきまして、外部有識者から御講評を頂くものです。

議題2、中深度処分に係る規制基準等における要求事項に対する科学的・技術的意見の募集について。こちらは7月15日の原子力規制委員会におきまして、中深度処分に係る規制基準の要求事項の案について意見募集を行うよう指示があったことから、意見募集の内容について委員会に諮るものです。

議題3、経年劣化管理に係るATENAとの実務レベルの技術的意見交換会の結果について。こちらは本年3月から7月まで、原子力エネルギー協議会（ATENA）と合計6回の意見交換を行った結果について、委員会に報告を行うものです。

規制委員会の関係は以上となります。

続きまして、2番の審査会合の関係です。

1枚おめくりください。2ページ目です。

一番上から参ります。7月27日月曜日、(4) 第47回東海再処理施設安全監視チーム会合。こちらは日本原子力研究開発機構（JAEA）の東海再処理施設の廃止措置計画変更認可に関しまして、7月17日の会合のコメント回答を受けるとともに、HAW（高放射性廃液貯蔵施設）とTVF（ガラス固化技術開発施設）以外の施設に係る津波と地震の影響について説明を受けるものです。

続きまして、その下、(5) 第364回核燃料施設等の新規規制基準適合性に係る審査会合。こちらは議題が大きく2つございます。

議題の1つ目は、日本原燃MOX燃料加工施設の事業変更許可に関しまして、引き続きまとめ資料の確認を行うものです。

議題の2つ目は、日本原燃の再処理施設をはじめとする5つの施設の保安規定変更認可に関しまして、品質マネジメントシステムに係る6月1日の変更認可申請について、概要説明を受けるものです。

続きまして、その下です。7月28日火曜日、(6)第3回建物・構築物の免震構造に関する検討チーム会合。こちらは山中委員、石渡委員、両委員の対応となります。議題は大きく3つございます。

議題1は、建物の免震構造の審査ガイドのドラフトにつきまして、6月18日の第2回会合で、外部専門家から頂いた御意見への規制庁の対応方針について説明を行うものです。

議題2は、第1回会合で、検討チームで検討することとなった事項に対しまして、免震装置メーカーや外部専門家の意見について説明を受けるものです。

議題3は、事業者における免震構造の建屋の活用状況などについて、ATENAから説明を受けるものです。

続きまして、その下、(7)第12回原子力事業者防災訓練報告会。こちらも田中委員と山中委員、両委員の対応となります。

議題ですが、まとめて説明させていただきますと、議題1と議題4、いずれも令和元年度の訓練結果と書いているものですが、これらは令和元年度に実施した事業者防災訓練を規制庁が評価した結果を規制庁から事業者の説明し、議論を行うものです。

その次もまとめてさせていただきますと、議題2と5、いずれも令和2年度の訓練実施についてとあるものですが、これらは令和2年度の事業者防災訓練の評価指標について、規制庁から事業者の説明を行うものです。

残りは議題の3つ目です。こちらは6月18日に行われた訓練シナリオ開発ワーキンググループにおいて、本年度行う訓練シナリオが決定しましたので、その検討状況を事業者の説明するものです。

私からは以上となります。

## <質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

サイトウさん、どうぞ。

○記者 毎日新聞のサイトウです。

明日の委員会の議題の3のATENAのものなのですが、これは結果を明日報告して、その後、どのような手続でどうなるのか、もう一回教えてもらってもいいですか。

○児嶋総務課長 手続というのは特にございませぬ。今まで規制庁として意見交換した結果をまとめて委員会に報告し、御了承いただくか。方針が出るかどうかは私は分かりませんが、まずは委員会に御理解いただくというものです。

○記者 何か報告書にまとめて今後の方針に生かすとか、今のところそういうことではないでしょうか。

○児嶋総務課長 取りあえずまずは御報告というものです。

○記者 分かりました。ありがとうございます。

○司会 ほか、ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

お疲れさまでした。

—了—